第 40 回日本バイオマテリアル学会大会参加報告

学部 4 年　竹下遙

修士課程 1 年　井田雄太

私たちは 11 月 12 日，13 日に神戸の国際会議場で開催された第 40 回日本バイオマテリアル学会大会に参加および発表致しました．本学会は，基礎マテリアル，マテリアル機能，非臨床 POC，産業化・標準化などの分野でセッションが行われ，基礎研究および医療の実用化研究を幅広く取り扱っています．

井田は「組織工学（合成高分子）」のセッションで「金属製細胞培養器を用いた熱刺激による MCF-7 とヒト皮膚線維芽細胞（NHDF）の殺細胞効果の検討」，竹下は「免疫・ガン（合成高分子）」のセッションで「ディッシュ型金属製細胞培養器を用いた MCF-7 細胞の培養」というタイトルで発表致しました．竹下が参加したセッションでは，ガンの治療法として近年注目を集めている免疫効果についての発表が多くあり，非常に有意義な場でした．また，インプラントなどの表面改質処理や，マイクロ流体デバイスなどの発表もされており，様々な知見を得ることができました．

発表は 11 分，質疑応答が 3 分であり，竹下は多少の緊張はありましたが，練習通り発表できたと感じております．質疑応答では，意外な視点からの質問があり，研究をしていく中で，検討する必要があるアイデア等も頂きました．

最後に発表の機会を与えて下さった小茂鳥先生，研究を進めていくうえでご指導いただいた宮田先生，竹村先生，倉科さんに御礼申し上げます．

小茂鳥先生と私たち